

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成30年5月24日(2018.5.24)

【公開番号】特開2017-188438(P2017-188438A)

【公開日】平成29年10月12日(2017.10.12)

【年通号数】公開・登録公報2017-039

【出願番号】特願2017-52876(P2017-52876)

【国際特許分類】

H 01 B 3/30 (2006.01)

C 08 L 79/08 (2006.01)

C 08 L 39/04 (2006.01)

C 08 G 73/10 (2006.01)

【F I】

H 01 B 3/30 D

C 08 L 79/08 Z

C 08 L 39/04

C 08 G 73/10

【手続補正書】

【提出日】平成30年4月9日(2018.4.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

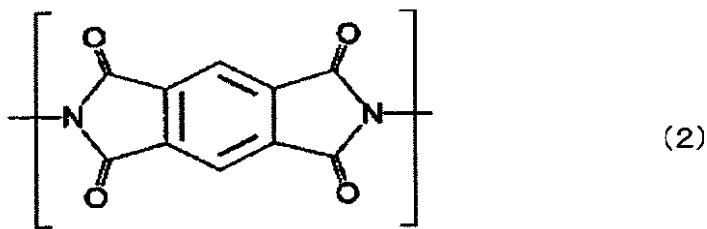
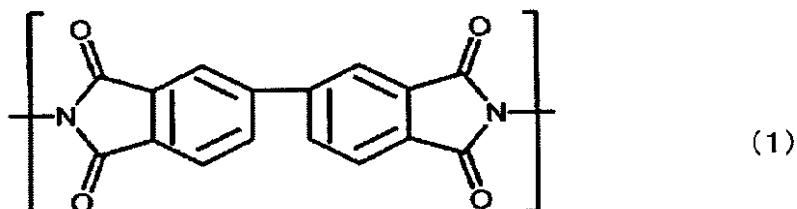
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ポリイミド樹脂及び／またはその前駆体と側鎖に複素環を有するポリマーとを含み、該ポリイミド樹脂及び／またはその前駆体が下記式(1)で表される構造単位及び下記式(2)で表される構造単位の少なくとも一方を有し、かつ該ポリイミド樹脂及び／またはその前駆体100重量部に対して該側鎖に複素環を有するポリマーを0.1～7重量部含む絶縁被覆材用樹脂組成物。

【化1】



【請求項2】

前記側鎖に複素環を有するポリマーが、ポリビニルピロリドン、ポリビニルピリジン、並びに、ビニルピロリドン及びビニルピリジンの少なくとも一方を共重合成分として含む共重合体よりなる群から選ばれる1種又は2種以上である、請求項1に記載の絶縁被覆材用樹脂組成物。

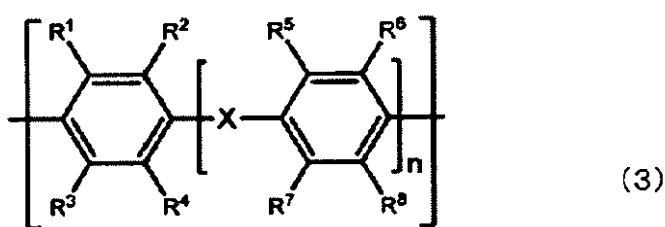
【請求項3】

前記ポリイミド樹脂及び／またはその前駆体のガラス転移温度(T_g)が250～400である、請求項1又は2に記載の絶縁被覆材用樹脂組成物。

【請求項4】

前記ポリイミド樹脂及び／またはその前駆体が下記式(3)で表される構造単位を有する、請求項1乃至3のいずれか1項に記載の絶縁被覆材用樹脂組成物。

【化2】



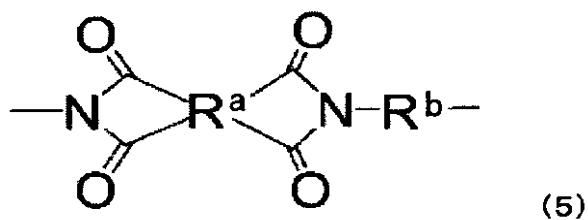
(上記式(3)中、R¹～R⁸はそれぞれ互いに同一であっても異なっていてもよく、水素原子、炭素数1～4のアルキル基、炭素数1～4のフルオロアルキル基又は水酸基であり、Xは直接結合、酸素原子、硫黄原子、炭素数1～4のアルキレン基、スルホニル基、スルフィニル基、スルフィド基、カルボニル基、エステル基又は2級アミノ基であり、nは0～4の整数である。)

【請求項5】

前記ポリイミド樹脂及び／またはその前駆体が、下記式(5)で表される構造を含む繰り返し単位と、-NH-、=NH、-C(O)NH-、-NHC(O)O-、-NHC(O)NH-、-NHC(S)NH-、-NH₂、-OH、-C(O)OH、-SH、-C(O)N(OH)-、-(O)S(O)-、-C(O)-及び-C(O)SHからなる群から選ばれる少なくとも1種の構造を含む繰り返し単位とを有する、請求項1乃至4の

いずれか 1 項に記載の絶縁被覆材用樹脂組成物。

【化 3】



(上記式 (5) 中、 R^a はテトラカルボン酸残基、 R^b はジアミン残基を表す。)

【請求項 6】

前記ポリイミド樹脂及び／またはその前駆体が、前記式 (5) で表される構造を含む繰り返し単位と、-C(O)NH-構造を含む繰り返し単位とを有する、請求項5に記載の絶縁被覆材用樹脂組成物。

【請求項 7】

前記-C(O)NH-構造が、4,4'-ジアミノベンズアニリドに由来する構造である、請求項6に記載の絶縁被覆材用樹脂組成物。

【請求項 8】

前記ポリイミド樹脂及び／またはその前駆体は、分子末端が封止されている、請求項1乃至7のいずれか 1 項に記載の絶縁被覆材用樹脂組成物。

【請求項 9】

請求項1乃至8のいずれか 1 項に記載の絶縁被覆材用樹脂組成物からなる樹脂層を少なくとも有する金属被覆材。